

地域と連携した
緑の道づくり

国土交通省 中部地方整備局
飯田国道事務所

〒395-0024
長野県飯田市東栄町3350番地
電話 (0265) 53-7200 (代表)
ファックス (0265) 53-7210
Eメール cbr-iikoku@mlit.go.jp

飯田国道 NOW

飯田国道事務所からのお知らせ

平成29年1月24日

「道路老朽化対策」パネル展を開催します。
～道路施設を次世代に引き継ぐために～

1. 概要

道路インフラの現状や、定期的な点検や修理をすることで、長く安全に使うことができることを広く皆様にご紹介することを目的に「道路老朽化対策」パネル展を開催します。

2. 開催場所と時期

1月30日～2月3日	：伊那市役所1階	玄関ホール
2月6日～2月10日	：「道の駅」日義木曾駒高原	ふれあい情報交流館
2月15日～2月24日	：飯田市役所1階	市民協働サロン

3. 配付資料

「道路老朽化対策」パネル展（資料1）

4. 記者発表資料 配布先

飯田市役所記者クラブ、伊那市役所記者クラブ、木曾合同庁舎記者室

5. 問い合わせ先 飯田国道事務所

副所長 野田 茂樹 管理第二課長 島崎 玲一
TEL 0265-53-7206 FAX 0265-53-7212
E-Mail : cbr-iikoku@mlit.go.jp

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910**（通話料無料・24時間受付）

1. パネル展の主な内容

高度経済成長期に集中的に整備された道路施設は、急速に高齢化が進む事が確実で、老朽化対策はさしせまった課題となっています。

道路は、国民の共有財産であり、少しでも長く使えるように、きめ細かい点検と修理を行って次世代へ引き継いでいくことが必要です。

このような状況や、道路の橋をまもる取り組みについて、広く皆様にご紹介するためのパネル展を実施いたします。

2. 展示パネル(一例)

はし 「橋をまもる」

わたしたちの暮らしになくてはならない橋。最近、その橋でひびが入ったり、鉄がさびてきたり、コンクリートが欠けたりすることが見つかっています。これは橋ができてから何十年も使われてきた結果、いろいろな問題が起こってきているのです。

このままだと、みなさんが大人になったころにはあちこちの橋が使えなくなってしまいます。

橋も人と同じように早めに健康診断をし、問題が小さいうちに手を加すれば、健康な姿で長持ちさせることができます。

国土交通省飯田国道事務所では、みなさんの財産である橋を定期的に点検し、早めに修理することで、永く安全に使っていただきたいと思っています。

国土交通省飯田国道事務所

橋ってなんだろう？ 橋は「きずな」

あれ？ 橋の形が、おおせいで、文の人を落んでるよ。

橋がないから、大きな川を渡るのばあがけだったんだって。

橋は、大昔から人と人をつなぐ「きずな」でした。橋ができることができるようになり人の行き来が盛んになることで、くらしが豊かになり、いろいろな文化が生まれてきたのです。

橋ってなんだろう？ 橋のしくみ

橋は橋脚や橋台に支えられているんだ。

その橋脚や橋台の基礎は、かたい地盤に支えられているよ。

橋は、人やクルマが通る上部構造と、それを下からしっかりと支える下部構造から構成されています。

橋ってなんだろう？ 橋ができるまで

建設橋の過程

- 橋をかける位置を決める。
- 橋の基礎をつくる。
- 橋をつくる、橋の端をつくる。
- 橋げたと橋を身がけしていき、橋げたを反対側の橋脚までつくる。
- 橋をつなぐ橋脚の基礎を、ケーブルで支える。
- 橋げたをつくるから、道路部分の基礎やフェンスなどをつくる。

左の「ラフスケッチ」を右に近づけることから「ヤジロべえ工法」と呼ばれています。

橋をまもる！ としよいの橋がふえる

つくってから、50年以上たつ橋の数 (平成地方の国道の橋 4,074橋)

年	橋の数
2015年	932 箇所
2025年	1,910 箇所
2035年	2,668 箇所

橋は生まれてから60年くらいたつと、いたみやずくなくなるんだよ。

いたみやひどくなるよ、橋が使えなくなっちゃうこともあるんだって。

みなさんが大人になるころには、つくってから50年以上がすぎ、いたみやずくなる橋がとて多くなります。

橋をまもる！ 健康な状態で長持ちに

- 健康診断(点検)
- 治療(修理)
- 健康な状態に

小さな橋を発見！が、小さいうちになおすんだよ。

早めの治療(修理)ができたので、この橋はまだまだ元気に使えようんだって。

橋の傷が大きくなって、健康でなくなるよ。たくさんのお金をかけ、新しい橋をつくることになりま。そのため、早めの治療で橋をできるだけ長持ちさせることが大事です。

これからはがんばるぞー！